

A Study on Non-Photorealistic Rendering Technique for Visualization of Dyeing Cloth

森本, 有紀
九州大学大学院芸術工学府

<https://doi.org/10.15017/10322>

出版情報：九州大学, 2007, 博士（芸術工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：



謝辞

本論文の執筆を終始ご指導、御協力頂きました九州大学大学院芸術工学研究院芸術情報部門の富松潔教授に深く感謝致します。

本論文をまとめるにあたり貴重な御教示を頂きました視覚情報部門の源田悦夫教授、芸術情報部門の藤村直美教授に深く感謝致しております。

本研究及び論文の執筆において多くの御指導、御協力を頂きました、九州大学大学院芸術工学研究院芸術情報部門の鶴野玲治准教授に深く感謝致します。また、色彩について御助言を頂きました視覚情報部門山下由己男教授に深く感謝致します。また、染料の拡散モデルについて御助言を頂きました、竹之内和樹准教授に深く感謝致します。また、第五章の内容への発展にあたり、共同研究者として数学的な知識や論文を書くにあたって助言を下された元東京大学大学院工学系研究科システム量子工学専攻の田中正幸氏に深く感謝致します。

研究室の先輩後輩諸氏には研究の相談、プログラム上での助言など、常にご支援を頂きました。ここに感謝の意を示します。

その他、学会などで知り合った同じ研究分野の先生方、先輩、同輩、後輩の皆さんにもたくさんのお助言を頂いたこと、深く感謝致します。

また、日本学術振興会による特別研究員への採用は筆者の博士課程での研究継続のための精神的な支えとなりました。ここに感謝の意を示します。

最後に、筆者の研究を支えて下さった家族に感謝致します。